

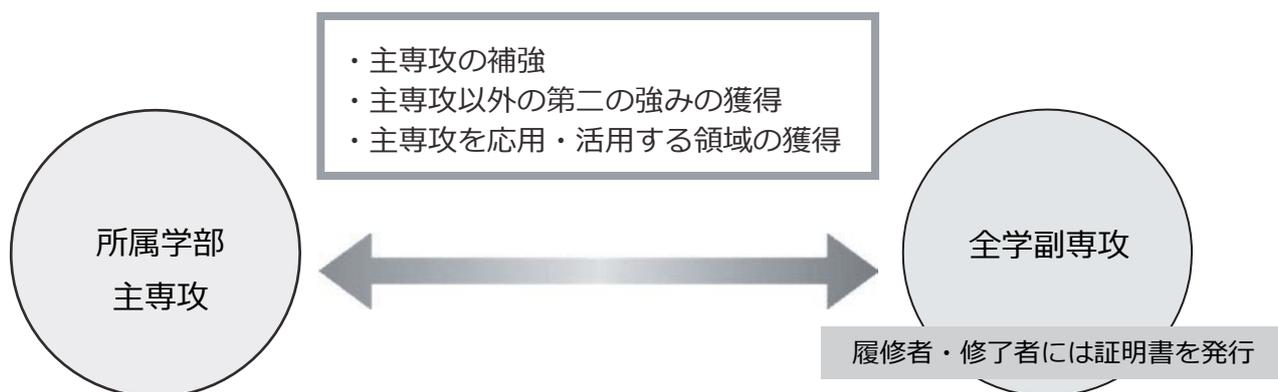
# 第1章 全学副専攻を知る

## I. 全学副専攻について

### 1. 全学副専攻とは

全学副専攻とは、学部生であれば学部や学年を問わず誰でもチャレンジすることのできる制度で、所属する学部で主専攻の学問を学びながら、同時にその他の学問分野を体系的に学ぶことが出来ます。全学副専攻の制度を利用することで①主専攻の補強②主専攻以外の第二の強みの獲得③主専攻を応用・活用する領域の獲得などを可能とし、同時に独自の専門性の開拓を後押しする機会ともなります。全学副専攻履修者・修了者には証明書が発行されるため、対外的・社会的にも自分の取り組みを証明することも出来ます。また、他学部の学生と相互に刺激し合うことで広い視野の獲得や人的ネットワークの形成にも役立ちます。

GEC は、全学副専攻を上手に活用することで、みなさん一人ひとりが能力を最大限に発揮し、個性溢れる人材として社会で活躍できることを期待しています。



### 2. 副専攻とは

全学副専攻で用意されているさまざまな学問領域を「副専攻」と呼びます。副専攻はさらに「学術的副専攻」「学際的副専攻」に区別されており、各学部のプログラムを全学部生向けに開放したものを学術的副専攻、時代や社会の変化に即した視点に基づく分野、今後重要性を増す分野など学生の多様な関心に合わせて設置したものを学際的副専攻と言います。各副専攻の紹介は 124 ページ以降に記載してありますので、興味・関心に合うテーマの副専攻を選択してみましょう。

### 3. 指定科目とは

副専攻にはテーマに即した科目のラインナップが用意されています。みなさんが修了を目指して履修する科目を「指定科目」と呼びます。学術的副専攻では指定科目がさらに「基礎科目」と「発展科目」に区別されており、基礎科目は副専攻を学ぶ上で礎となる科目、発展科目は副専攻をより深く学ぶ上で必要となる科目となります。全学副専攻制度は全学部生がチャレンジできる制度であるため、指定科目は GEC 提供科目や、学部等提供オープン科目で構成されています。

### 4. 修了必要単位数とは

各副専攻では、修了のために必要な単位数が定められています。その単位数を取得しないと、副専攻修了とは認定されません。修了必要単位数は副専攻によって異なり、なかには履修必須科目を設けている副専攻もありますので、よく確認し、履修計画を立てるようにしてください。

### 5. コーディネーターとは

各副専攻にはコーディネーターと呼ばれる教員がいます。コーディネーターは副専攻の運営、指定科目の選定を行うほか、学生のみなさんの相談を受けたり、指導を行う存在です。全学副専攻の修了を目指す中で困ったことがあった場合には、コーディネーターに相談をしましょう。各副専攻のコーディネーターは 121～122 ページの一覧で確認してください。

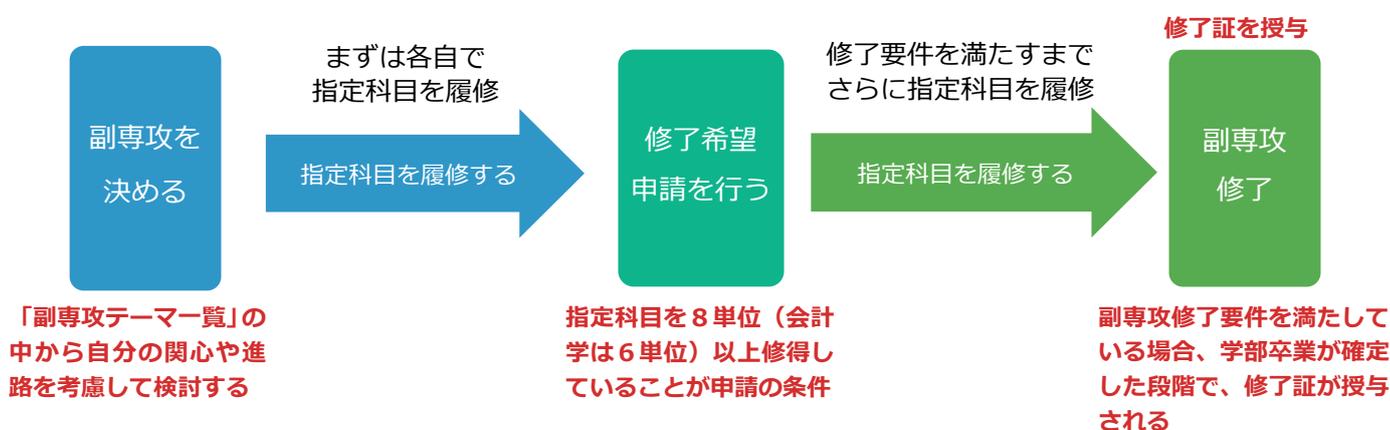
## II. 全学副専攻履修方法について

### 1. 基本ルール

まず確認しましょう！

1. 科目登録時に修了希望者に対する優遇措置はありません。
2. 修了必要単位は、卒業単位への「算入」・「非算入」は関係ありません。
3. 修了には定められた期間内の「修了希望申請」が必要です。
4. 「修了希望申請」を行うためには該当副専攻の単位を8単位以上修得済であることが条件です。  
※ただし、「会計学」については、積み上げ式履修条件が厳しいため、6単位以上で可とします。
5. 複数の全学副専攻を修了することができます。
6. 全学副専攻の対象は、学部学生のみです。大学院進学後や科目等履修生として、修了を目指すことはできません。
7. 2006年度以前に修得した単位は一律で無効です。

### 2. 修了までの流れ



### 3. 科目登録について

科目登録は、**すべて学部やセンターで決められた登録期間、登録方法にしがいます**。全学副専攻の指定科目だからといって特別な登録期間、登録方法はありませぬ。ただし、指定科目にはさまざまな科目が含まれています。科目の設置箇所によって登録期間、登録方法が異なる場合がありますので、よく確認するようにしてください。



科目登録において全学副専攻履修者が**優先的に登録されることは一切ありません**。選外になることもありますので、余裕を持った履修計画を立てるようにしましょう。

### 4. 単位の修得・算入について

履修後、単位が修得できた指定科目については、修了必要単位に算入されます。修得できた単位を確認し、不足分を再度次の科目登録時に登録するようにしてください。



修了必要単位は、**卒業単位への「算入」・「非算入」は関係ありません**。単位が修得できれば修了必要単位として認定されます。（卒業単位への算入可否は、所属学部を確認してください。）



**2006年度以前に修得した単位は一律で認定されませぬ**。2007年4月1日以降に修得した単位から有効になります。



高校生特別聴講制度により大学入学前に修得した指定科目の単位は、修了必要単位として算入できません。



クラス番号が指定されている科目については、対象外のクラスの単位を修得しても修了必要単位として参入できません。

## 5. 修了希望申請について

### ■ 修了希望申請期間

春学期	3月18日（火）9：00～4月19日（土）17：00
秋学期	9月17日（水）9：00～10月9日（木）17：00

全学副専攻の修了には**修了希望申請が必須です**。修了希望申請は上記の申請期間内に以下の手順に沿って行います。

#### 【修了希望申請 申請方法】

1. GEC Web ページへアクセスする。
2. 「学部学生の方へ」を押してください。（図1）
3. 「全学副専攻制度」を押してください。
4. 下にスクロールし、スケジュールの中にある【全学副専攻「修了希望申請」申請フォーム】をクリックしてください。（図2）
5. 申請フォームが開きますので、画面中央の【申請】ボタンをクリックしてください。
6. 修了を希望する副専攻を選択し、メールアドレスを入力の上、画面右下の【保存】ボタンをクリックして完了となります。

〔図1〕



「学部学生の方へ」をクリック

〔図2〕

項目	内容	日程
指定科目登録 (1次～3次)	学部提供の全学オープン科目は2次登録以降登録できません。 1次登録で忘れずに登録してください。	【春学期】 【秋学期】 登録期間・発表期間は所属学部で確認してください。
修了希望申請	以下のURLから申請してください。 全学副専攻「修了希望申請」申請フォーム ※副専攻の指定科目を8単位以上修得していることが条件です。ただし、「会計学」については、積み上げ式履修条件が厳しいため、6単位以上で可とします。 ※旧制度の判定をご希望の方は、新制度への修了希望申請はできません。	【春学期】 3月18日（木）9:00～ 4月10日（土）17:00 【秋学期】 9月15日（水）9:00～ 10月1日（金）17:00

全学副専攻「修了希望申請」申請フォーム

申請には該当副専攻の指定科目の中から**8単位（「会計学」は6単位）以上の単位を修得していることが条件**です。



副専攻指定科目の修得状況が8単位（「会計学」は6単位）に満たない場合は**申請は取下げとなります**。8単位（「会計学」は6単位）以上修得できてから再度修了申請を行ってください。

## 6. 修了の条件について

全学副専攻の修了を認定されるためには以下の3点を満たす必要があります。

- ① 各副専攻で定められた修了要件を満たしていること
- ② 修了希望申請を行っていること
- ③ 所属学部で卒業が認定されること

たとえ副専攻の修了要件を満たしていても、所属学部で卒業ができなければ修了とはなりません。また修了要件を満たし、卒業できたとしても、事前に修了希望申請を提出していない場合には修了として認定されませんので注意してください。



修了者に対しては卒業時に**「修了証明書」**を発行します。また、修了希望申請を行った在学生の方には証明書発行時点での単位修得状況を証明する**「単位修得証明書」**を発行します。「修了証明書」は1号館3階 GEC事務所、「単位修得証明書」は証明書発行機で発行できます。詳細については修了希望申請者へのメールにてお知らせしますのでそちらを確認してください。

## Ⅲ. Q&A

---

**Q. 過去に履修した科目の単位は認められますか？**

A. 2007年4月1日以降に修得した単位であれば有効となります。

**Q. 複数の副専攻を、修了することはできますか？**

A. 複数の副専攻を修了することができます。

**Q. 複数の副専攻で指定科目となっている科目の単位を修得しました。この場合単位の扱いはどうなりますか？**

A. 複数の副専攻の修得単位として認定されます。

**Q. 3年生までに修了した時には、すぐに証明書がもらえますか？**

A. 修了証明書は、卒業年度の卒業発表以降に発行します。修了希望申請を行った在学生の方には、証明書発行時点での単位修得状況を証明する「単位修得証明書」を発行します。3年生時に就職活動等で証明書が必要な場合は、修了希望申請を済ませておく必要があります。

**Q. 全学副専攻の指定科目は、卒業単位数に算入されますか？**

A. 所属学部を確認してください。

**Q. 修了申請を行ったが、副専攻の修了要件を満たせなかった場合、学部の卒業等に影響がありますか？**

A. 学部の卒業等には一切影響ありません。

**Q. 履修ガイドの指定科目を確認したところ、昨年度以前に単位を修得した科目の指定区分（基礎/発展1/発展2、領域・分野 a/b/c/d）が、今年から変更になっていました。この場合の単位の取り扱いはどのようになるのでしょうか。**

A. 指定科目の区分については、単位を修得した年度に指定されていた区分が適用されます。

**Q. 学術的副専攻について、基礎科目と発展科目はどれから履修するのでしょうか。**

A. 基礎科目→発展科目1→発展科目2と履修することを推奨しています。

**Q. 学際的副専攻について、領域分野 a/b/c/d はどれから履修するのでしょうか。**

A. どれから履修しても問題ありませんが、カリキュラムマップにそって履修することを推奨します。

### 【指定科目一覧確認時の注意事項】

指定科目の一覧にある学期・曜日・時限・集中講義の日程等は2025年2月時点の情報です。変更点が生じる可能性がありますので、科目登録前には必ずWebシラバスや当ガイドで最新の情報を確認するようにしてください。

また、指定科目一覧には、今年度休講科目も載っています。Webシラバスの検索でヒットしない科目は休講科目です。